

令和 8 年 3 月 31 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関する技術情報第 677 号

～ 潮位に関する全般解説資料の変更について ～
(配信資料に関する仕様 No31001 号関連)

気象庁では、令和 8 年 5 月下旬の新たな防災気象情報の運用開始に伴い、「潮位に関する全般解説資料」の内容変更を行いますので、お知らせいたします。

1 実施日時

令和 8 年 5 月下旬頃に提供開始する計画です。提供開始の日程は、4 月頃に配信資料に関するお知らせにより別途お知らせします。

サンプルデータは、(一財) 気象業務支援センターを通じて提供します。

2 変更内容等

高潮特別警報をレベル 5 高潮特別警報に移行するとともに基準値を新設すること、高潮警報基準をレベル 4 高潮危険警報基準に移行すること、高潮注意報基準を廃止することに伴い、基準超過及び基準下 10 センチ超過の解説対象を下表のとおり変更します。

また、潮位情報は気象解説情報(潮位)に移行するため、潮位情報の発表状況の対象を気象解説情報(潮位)に変更します。

3 仕様の変更

配信資料に関する仕様 No31001 を更新します。潮位に関する全般解説資料の仕様は、下掲の配信資料に関する仕様の別紙 1～3 をご覧ください。

4 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行いません。あらかじめご承知おきください。

表 基準超過及び基準下 10 センチ超過の解説対象

現行	変更後
警報基準超過	特別警報基準超過
警報基準下 10cm 超過	特別警報基準下 10cm 超過
注意報基準超過	危険警報基準超過
注意報基準下 10cm 超過	危険警報基準下 10cm 超過

令和 2 年 3 月 3 1 日
令和 5 年 12 月 13 日改訂
令和 8 年 5 月 XX 日改訂
気象庁大気海洋部

配信資料に関する仕様 No. 31001

～潮位に関する全般解説資料～

1. 概要

気象庁では、高潮に関する予報業務許可の審査基準の改正にあわせ、「潮位に関する全般解説資料」を提供しています。

2. 潮位に関する全般解説資料について

- ・ 「高潮モデル格子点値」及び「高潮ガイダンス格子点値」の解釈のポイント等を解説した資料です。
- ・ プロダクトの概要については別紙 1 を、サンプルについては別紙 2 及び別紙 3 を参照願います。

3. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行いません。あらかじめご承知おきください。

【改訂履歴】

○令和 5 年 12 月 13 日

「配信資料に関する技術情報第 616 号～潮位に関する全般解説資料の変更について～」のとおり改訂。

○令和 8 年 5 月 XX 日

「配信資料に関する技術情報第 XXX 号～潮位に関する全般解説資料の変更について～」のとおり改訂。

潮位に関する全般解説資料の概要

(1) 概要

気象情報の名称	潮位に関する全般解説資料
ファイル名	Z_C_RJTD_yyyyMMddhhmmss_TID_CHT_JCIchouikaisetu_image.pdf ¹
配信時刻 (日本時間)	00 時 45 分頃、09 時 30 分頃、12 時 30 分頃 (1 日 3 回) ²
ファイル形式	PDF(カラー・A4 横・1～4 ページ)
ファイル容量	約 150KB/回×3回/日＝約 450KB/日

(2) 資料の内容

本解説資料では、潮位の実況、高潮モデルによる予想、今後の着目点及び潮位情報気象解説情報(潮位)の発表状況を記載します。また、高潮ガイダンスによる期間最高潮位と特別警報・注意報 危険警報基準の差を表す図を掲載します。00 時 45 分頃及び 12 時 30 分頃配信分については、明日まで、明後日以降の予想期間についてそれぞれパートを分けて記載します。09 時 30 分頃配信分については、明日までの予想期間について記載します。別紙2に、解説資料のサンプルを示します。

(3) 資料の構成(「明日まで」パート、「明後日以降」パート共通)

<資料上部>

- ・ 資料名と、資料の発表時刻(年月日)を示します。また、資料の対象となる予想期間を「明日まで」または「明後日以降」と記載します。

<資料左側>

- ・ 実況
 - 潮位偏差の実況を、地域別に解説します。数値は、資料発表時刻の直近の正時における、前5分間の潮位観測データの平均値です。
 - 副振動の発生状況や見通しについて解説します。

¹ ZとCの間にはアンダースコアが2個、その他はアンダースコアが1個入ります。

yyyyMMddhhmmss は資料の発表時刻の年月日時分秒を UTC(協定世界時)で設定します。

² 資料の発表時刻(資料上部に表示される発表時刻)は、それぞれ 01 時 00 分、10 時 00 分、12 時 30 分(日本時間)となります。

- ・ モデル
 - 高潮モデルの予想による、明日までまたは明後日以降の予想期間内の潮位偏差の最大値とその時間帯を地域別に解説します。台風時には主に MSM 又はボーガス中央コースのメンバー、非台風時には MSM のメンバーの予想による値を記載します。
- ・ 今後の着目点
 - 今後、どのような点に着目して潮位の監視・予報を行うべきか解説します。
 - 高潮ガイダンスの予想による、**高潮警報** **高潮特別警報基準**、**高潮警報** **高潮特別警報基準**下 10 センチ、**高潮注意報** **高潮危険警報基準**及び**高潮注意報** **高潮危険警報基準**下 10 センチを超過する可能性のある地域と、その時間帯を解説します。台風時には、モデルの項で記載したメンバーの予想に加え、それ以外のメンバーの予想も必要に応じて解説します。非台風時は、MSM のメンバーによる予想を解説します。
- ・ **潮位情報** **気象解説情報(潮位)**の発表状況(「明日まで」パートのみ)
 - (全般・地方・府県) **潮位情報** **気象解説情報(潮位)**の発表状況を解説します。

<資料右側>

- ・ 高潮ガイダンス期間最高潮位と**各警報・注意報基準**の差
 - 高潮ガイダンスの予想による明日までまたは明後日以降の期間の最高潮位と、**高潮警報・注意報** **高潮特別警報・危険警報**の差を表す図を掲載します。
 - 図の作成に用いる高潮ガイダンスのメンバーは、非台風時は MSM、台風時はモデルの項で記載したメンバーとなります。

(4)留意事項

- ・ 本解説資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料です。そのままの形で一般に提供することを想定したものではありません。
- ・ **高潮警報・注意報** **高潮特別警報・危険警報基準**を超過する可能性がある地域や、高潮ガイダンス期間最高潮位と**高潮警報・注意報** **高潮特別警報・危険警報基準**の差は、高潮ガイダンスの予想から機械的に判断し記載するものであり、実際の高潮**特別警報・危険警報・警報・注意報**の発表とは必ずしも一致しません。
- ・ 資料の訂正がある場合は、別紙3のとおり、資料中に訂正箇所を明記したうえで再

配信します。ファイル名は訂正前のものと同じです。

潮位に関する全般解説資料のサンプル1(台風時、00 12 時 45 30 分頃配信分の例)

潮位に関する全般解説資料(明日まで)

気象庁 2020年7月22日12時30分発表

(実況)
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (鳥しよ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5~+30	-5~+20	-15~+20	-15~+15	-5~+15	0~+5

※令和6年能登半島地震後に観測を開始した、輪島港[臨時](港湾局)と上越市直江津[臨時](気象庁)の観測値は、上記の表において考慮されていません。

(モデル)
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)
・予想期間は、22日夕方~23日夜遅く
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5~+15	-5~+15	-5~+10	-10~+10	-10~+20	-5~+20
22日夜のはじめ頃	23日夜遅く	23日夕方	23日昼過ぎ	22日夜遅く	23日夜遅く

(今後の着目点)
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。
-南西諸島: 22日夜のはじめ頃~23日夜遅くに+5~+45センチ(久米島:23日夜遅く)

-大潮の時期(7月19日~7月25日)にあたる(満月:21日)
-高潮危険警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-なし
-高潮危険警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-北陸西部|石川県(23日昼過ぎ~夕方)
-近畿北部|兵庫県北部(22日昼過ぎ~夕方、23日昼過ぎ~夕方)

台風ポーガスの場合は以下のとおり
-高潮危険警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-なし

・気象解説情報(潮位)の発表状況
-気象解説情報(大潮)を発表中
-全般、地方(気象庁、大阪、対象期間:7月19日~7月26日)、地方(福岡、対象期間:7月20日~7月27日)、地方(沖縄、対象期間:7月20日~7月26日)、府県(静岡、富山、金沢、福井、京都、神戸、松江、岡山、広島、高松、高知、下関、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島、名瀬、沖縄、宮古島、石垣島)

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

高潮ガイダンス期間最高潮位と各基準との差
(予想期間:22日夕方~23日夜遅く)

2020/07/22 INIT:00Z
危険警報基準下10cm超過

石川県の一部は、
高潮特別警報・高潮危険警報の暫定基準との差

潮位の実況を解説します。

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

今後の全般的な着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバーの予想による着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバー以外の予想による着目点を解説します。

気象解説情報の発表状況を解説します。

資料名、対象期間及び発表年月日時刻

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と特別警報・危険警報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

※吹き出しの赤字は令和5年12月13日現在の仕様からの変更点を示しています。

潮位に関する全般解説資料(明後日以降)

気象庁 2024年7月22日12時30分発表

(実況)
潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (鳥しよ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5~+30	-5~+20	-15~+20	-15~+15	-5~+15	0~+5

※令和6年能登半島地震後に観測を開始した、輪島港[臨時](港湾局)と上越市直江津[臨時](気象庁)の観測値は、上記の表において考慮されていません。

(モデル)
高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)
・予想期間は、24日午前~25日午前+昼過ぎ
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-5 ~ +25	0 ~ +20	-5 ~ +10	-10 ~ +10	-15 ~ +20	-15 ~ +140
24日午前	24日午前	24日午後	24日午後	24日午後	竹富:24日午後

台風時は、主にMSM又はポーガス中央コースのメンバーの予想による値を記載します。

(今後の着目点)
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。
-南西諸島: 24日午前~25日午前+昼過ぎに+5~+75センチ(久米島:24日午後~25日午前+昼過ぎ)

-大潮の時期(7月19日~7月25日)にあたる(満月:21日)
-高潮特別警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-八重山地方|八重山地方(24日午後)
-高潮特別警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-八重山地方|八重山地方(24日午前)
-高潮危険警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-沖縄本島地方|沖縄本島地方(24日午前、25日午前+昼過ぎ)
-高潮危険警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-北陸西部|石川県(24日午後)
-近畿北部|兵庫県北部(24日午後~25日午前+昼過ぎ)
-九州西岸|長崎県(24日午前、25日午前+昼過ぎ)
-沖縄本島地方|沖縄本島地方(24日午後)

台風ポーガスの場合は以下のとおり
・中央コースでは八重山地方(24日午前)で高潮特別警報基準下10センチを超過する可能性がある。
・速いコースでは八重山地方(24日午前)で高潮特別警報基準を超過する可能性がある。
・右コースでは沖縄本島地方(24日午前)で高潮危険警報基準を超過する可能性がある。
・遅いコースでは八重山地方(25日午前+昼過ぎ)で高潮特別警報基準を超過する可能性がある。

高潮ガイダンス期間最高潮位と各基準との差 (予想期間: 24日午前~25日午前+昼過ぎ)

石川県の一部は、
高潮特別警報・高潮危険警報の暫定基準との差

明後日以降は背景を薄い水色にし、
識別しやすくしています。

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

資料名、対象期間及び発表年月日時刻
※明後日以降はタイトルの背景を薄い水色にし、識別しやすくしています。

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と特別警報・危険警報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

潮位の実況を解説します。

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

今後の全般的な着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバーの予想による着目点を解説します。

「モデル」の項で記載したメンバー以外の着目点を解説します。

※吹き出しの赤字は令和5年12月13日現在の仕様からの変更点を示しています。

潮位に関する全般解説資料のサンプル2(非台風時、09時30分頃配信分の例)

潮位に関する全般解説資料(明日まで)

気象庁 2026年3月19日12時30分発表

資料名、対象期間及び発表年月日時刻

(実況)
・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (鳥しよ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-15~+5	-25~0	-20~0	-15~0	-10~+15	-5~+10

※令和6年能登半島地震後に観測を開始した、輪島港[臨時](港湾局)と珠洲市飯田[臨時](気象庁)及び上越市直江津[臨時](気象庁)の観測値は、上記の表において考慮されていません。

(モデル)
・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)
・予想期間は、19日夕方~20日夜遅く
・最下段は偏差が最大となる時間帯

北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-15~+20	-20~+25	-20~+15	-15~+10	-15~+10	-5~+5
20日夜遅く	20日夜のはじめ頃	20日夜のはじめ頃	19日夕方	20日昼前	20日朝

(今後の着目点)
-波浪効果による潮位上昇が見込まれている。
-日本海側:20日夜のはじめ頃~20日夜遅くに+5~+10センチ(男鹿:20日夜遅く)

-大潮の時期(3月17日~3月23日)にあたる(新月:19日)
-高潮危険警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-なし
-高潮危険警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
-なし

・気象解説情報(潮位)の発表状況
-発表なし

高潮ガイダンス期間最高潮位と特別警報・危険警報基準の差
(予想期間:19日夕方~20日夜遅く)

2026/03/19 INIT:00Z
危険警報基準下10cm超過無し

石川県の一部は、
高潮特別警報・危険警報の暫定基準との差

潮位の実況を解説します。

高潮モデルによる潮位偏差の予想を解説します。

今後の全般的な着目点を解説します。

気象解説情報(潮位)の発表状況を解説します。

予想の対象期間

高潮ガイダンスによる期間最高潮位と特別警報・危険警報基準の差を表す図を掲載します。

高潮ガイダンスのメンバー(図の例はMSM)

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

※吹き出しの赤字は令和5年12月13日現在の仕様からの変更点を示しています。

潮位に関する全般解説資料のサンプル3(内容の訂正がある場合の例)

資料名、対象期間及び発表年月日時刻は、訂正前のものと同じです。

訂正内容を赤字で記載します。

潮位に関する全般解説資料(明日まで) 気象庁 2026年3月19日12時30分発表

・関東・東海・北陸の実況を訂正しました。

(実況)

・潮位偏差(単位:センチ)

北海道	東北	関東・東海・北陸 (島しょ部を除く)	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-15~+5	-25~0	-20~+5	-15~0	-10~+15	-5~+10

※令和6年能登半島地震後に観測を開始した、輪島港[臨時](港湾局)と珠洲市飯田[臨時](気象庁)及び上越市直江津[臨時](気象庁)の観測値は、上記の表において考慮されていません。

(モデル)

- ・高潮モデルによる潮位偏差の予想(単位:センチ)
- ・予想期間は、19日夕方~20日夜遅く
- ・最下段は偏差が最大となる時間帯

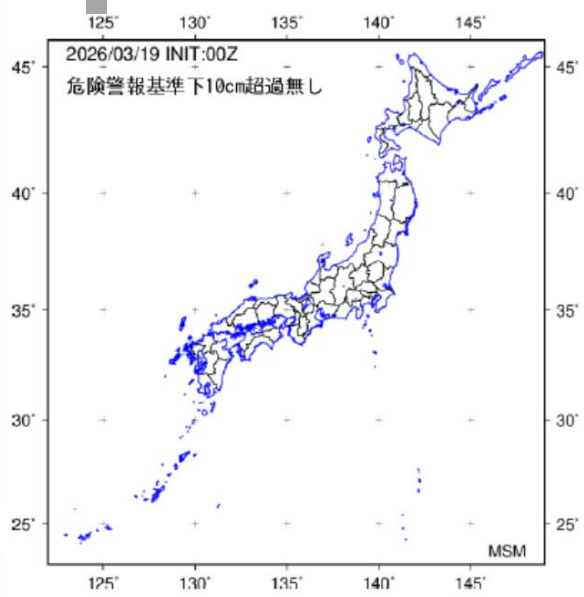
北海道	東北	関東・東海・北陸	近畿・中国・四国	九州	沖縄
-15 ~ +20	-20 ~ +25	-20 ~ +15	-15 ~ +10	-15 ~ +10	-5 ~ +5
20日夜遅く	20日夜のはじめ頃	20日夜のはじめ頃	19日夕方	20日昼前	20日朝

(今後の着目点)

- 波浪効果による潮位上昇が見込まれている。
- 日本海側:20日夜のはじめ頃~20日夜遅くに+5~+10センチ(男鹿:20日夜遅く)
- 大潮の時期(3月17日~3月23日)にあたる(新月:19日)
- 高潮危険警報基準を超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
- なし
- 高潮危険警報基準下10センチを超過する可能性がある地域(ガイダンス補正を考慮)
- なし

・気象解説情報(潮位)の発表状況
-発表なし

高潮ガイダンス期間最高潮位と特別警報・危険警報基準の差 (予想期間:19日夕方~20日夜遅く)



石川県の一部は、
高潮特別警報・危険警報の暫定基準との差

※この資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する潮位に関する予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

※吹き出しの赤字は令和5年12月13日現在の仕様からの変更点を示しています。